



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
コード番号 7826 URL <https://www.furuyametals.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
問合せ先責任者 (役職名) 財務・経理部長 (氏名) 松本 重幸 TEL 03-5977-3377
定時株主総会開催予定日 2026年9月29日 配当支払開始予定日 2026年9月15日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年7月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	100,139	74.5	24,794	160.0	24,664	162.7	16,034	147.9
2025年6月期	57,379	20.7	9,538	△2.8	9,389	△12.2	6,468	△12.7

(注) 包括利益 2026年6月期 16,209百万円(155.5%) 2025年6月期 6,343百万円(△14.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	652.00	649.87	22.5	18.5	24.8
2025年6月期	263.29	262.42	10.4	7.9	16.6

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 一百万円 2025年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	142,960	78,498	54.8	3,185.12
2025年6月期	123,864	64,580	52.0	2,622.14

(参考) 自己資本 2026年6月期 78,351百万円 2025年6月期 64,441百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	15,763	△3,948	△17,290	7,600
2025年6月期	921	△4,935	4,785	13,044

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	96.00	96.00	2,359	36.5	3.8
2026年6月期	—	0.00	—	165.00	165.00	4,058	25.3	5.7
2027年6月期(予想)	—	0.00	—	180.00	180.00		—	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	101,000	0.9	26,500	6.9	26,000	5.4	17,700	10.4	719.53

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期	25,389,636株	2025年6月期	25,389,636株
② 期末自己株式数	2026年6月期	790,331株	2025年6月期	813,595株
③ 期中平均株式数	2026年6月期	24,592,042株	2025年6月期	24,568,280株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）個別経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	100,121	74.6	24,613	160.2	24,566	161.7	15,976	154.4
2025年6月期	57,347	20.8	9,459	△2.9	9,387	△12.5	6,279	△15.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	649.65	647.52
2025年6月期	255.60	254.77

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	142,495	77,845	54.6	3,161.39
2025年6月期	123,429	64,157	51.9	2,607.42

（参考）自己資本 2026年6月期 77,768百万円 2025年6月期 64,080百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. 個別財務諸表及び主な注記	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
5. その他	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年7月1日から2026年6月30日)における世界経済は、米国経済が底堅く推移した一方、中国経済の回復は緩やかなものとどまりました。また、原材料・エネルギー価格の高止まりや、中東情勢をはじめとする地政学リスクの長期化を背景に、先行き不透明な状況が継続いたしました。わが国経済においては、企業収益の改善に伴う設備投資の持ち直しや、賃上げ進展による内需の下支えを背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇の長期化に加え、国内金融政策の転換に伴う金利・為替市場のボラティリティの高まりなど、景気の先行きには依然として注視が必要な状況となりました。このような事業環境のもと、生成AIの普及に伴うデータセンター投資の拡大などを背景に、デジタル分野向け製品への需要は堅調に推移いたしました。また、世界的な脱炭素化やクリーンエネルギーへの投資拡大を背景に、グリーン分野における研究開発や新規案件への取り組みも進展いたしました。また、貴金属相場が高水準で推移したことにより、市場価格の変動が売上高の押し上げ要因となった反面、調達コストの管理が重要課題となりました。当社グループは、これらの需給動向や為替動向などの外部環境の変化に迅速に対応し、高付加価値製品へのシフトと安定供給体制の強化を推進いたしました。

業績面においては、為替相場が期中を通じて円安基調で推移したことが、輸出採算の向上および海外売上高の邦貨換算においてプラスの影響をもたらしました。

このような状況のもと、当連結会計年度の連結業績は、売上高100,139百万円(前期比74.5%増)、売上総利益30,272百万円(前期比113.4%増)、営業利益24,794百万円(前期比160.0%増)、経常利益24,664百万円(前期比162.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益16,034百万円(前期比147.9%増)となりました。

また、当社単体における当事業年度では、特別損失として固定資産の減損損失205百万円を計上しております。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① セグメント別の業績

[電子]

医療用シンチレーター(放射線にあたると、蛍光を発する物質)の単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注が底堅く推移いたしました。また、データセンター間の光通信用アイソレーター(順方向に進む光のみ透過し、逆方向の光を遮断する部品)の光学結晶育成装置向けイリジウム及びプラチナ製ルツボの受注は、新規販路の開拓も寄与し、受注が好調に推移いたしました。スマートフォン向けSAWフィルター用の機材需要も回復傾向が鮮明となりました。この結果、売上高10,807百万円(前期比83.0%増)、売上総利益3,361百万円(前期比94.4%増)となりました。

[薄膜]

旺盛なデータセンター投資を背景に、記憶媒体として使用されるハードディスク(HDD)向けスパッタリングターゲットの受注は引き続き好調に推移するとともに、半導体向けターゲットの受注が伸長し、売上高18,034百万円(前期比60.0%増)、売上総利益9,494百万円(前期比120.5%増)となりました。

[サーマル]

半導体製造装置向けの底堅い交換需要に加え、半導体製造装置メーカー及び海外半導体メーカーの投資再開や在庫調整の一巡を背景に受注は回復基調で推移したことから、売上高6,688百万円(前期比37.6%増)、売上総利益2,326百万円(前期比50.3%増)となりました。

[ファインケミカル・リサイクル]

苛性ソーダ製造等に使用される電極向け貴金属化合物は受注が回復するとともに、有機EL向け化合物も回復基調で推移し、化学プラント向け化合物についても持ち直しの動きが見られました。回収精製体制の見直しに伴う一時的な費用を計上したものの、売上高27,701百万円(前期比5.2%増)、売上総利益9,161百万円(前期比41.8%増)となりました。

[サプライチェーン支援]

貴金属価格の上昇を背景に、当社製品の受注に関係しない貴金属原材料についての需要が高まり、売上高19,044百万円(前期比148.8%増)、売上総利益2,331百万円(前期比2,291百万円増加)となりました。

② 海外売上

当連結会計年度における海外売上高は72,640百万円(総売上高に占める割合は72.5%)となりました。地域別には、アジア向け輸出売上高39,146百万円(海外売上高に占める割合は53.9%)、北米向け輸出売上高14,101百万円(海外売上高に占める割合は19.4%)、欧州向け輸出売上高19,393百万円(海外売上高に占める割合は26.7%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は142,960百万円となり、前連結会計年度比19,096百万円の増加となりました。これは主に、商品及び製品が5,645百万円、未収消費税等が4,714百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。負債合計は64,462百万円となり、前連結会計年度比5,177百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が13,400百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が11,632百万円、未払法人税等が6,763百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。純資産合計は78,498百万円となり、前連結会計年度比13,918百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が13,674百万円増加したことが主な要因です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は7,600百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は15,763百万円となりました。

これは主に、棚卸資産の増加が9,536百万円ありましたが、税金等調整前当期純利益が24,458百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は3,948百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が3,010百万円、無形固定資産の取得による支出が776百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は17,290百万円となりました。

これは主に、配当金の支払額が2,357百万円、短期借入金の返済による支出が13,400百万円あったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標

	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率(%)	50.2	50.4	53.5	52.0	54.8
時価ベースの自己資本比率(%)	82.0	95.0	95.2	50.1	139.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	6.6	31.0	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	3.5	0.7	16.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

(注2) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 2022年6月期、2023年6月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率とインタレスト・カバレッジ・レシオについては営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社は、「KFK ビジョン2030」という中期経営計画の下、2026年6月期を初年度として、コア技術及び新技術を生かし、事業の5本柱を更に強化するとともに、新たな成長分野への積極的な進出を図ることにより成長を加速してまいります。

電子部門においては、イリジウムやプラチナのバルク加工技術を核に、半導体分野で高付加価値製品の創出を図ります。薄膜部門においては、HDD用ターゲットで培ったコア技術を核に、MEMSなど半導体分野に新製品を展開してまいります。サーマル部門においては、主力製品の生産能力を拡張するとともに新規製品の開発強化に注力します。ファインケミカル・リサイクル部門においては、ナノ合金技術の確立を進め、グリーン関連市場向け新製品の上市を目指してまいります。

これらを踏まえ、2027年6月期の業績見通しにつきましては、売上高101,000百万円(前期比0.9%増)、営業利益26,500百万円(前期比6.9%増)、経常利益26,000百万円(前期比5.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益17,700百万円(前期比10.4%増)を見込んでおります。

なお、業績見通しには、現在の貴金属価格の水準による影響を考慮し、為替レートとしては1ドル155円を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、第50期連結会計年度より連結財務諸表を作成しており、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性、ならびに I F R S (国際財務報告基準)に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,047	7,602
受取手形	143	127
売掛金	3,451	7,514
商品及び製品	4,146	9,791
仕掛品	5,599	7,558
原材料及び貯蔵品	72,648	74,580
未収消費税等	498	5,212
デリバティブ債権	—	1,314
その他	174	1,424
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	99,708	115,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,621	9,675
減価償却累計額	△5,157	△5,359
建物及び構築物 (純額)	4,463	4,316
機械装置及び運搬具	15,020	15,835
減価償却累計額	△5,560	△6,046
機械装置及び運搬具 (純額)	9,459	9,789
土地	3,009	3,009
リース資産	1,469	1,469
減価償却累計額	△973	△1,197
リース資産 (純額)	496	272
建設仮勘定	1,860	4,292
その他	645	684
減価償却累計額	△457	△516
その他 (純額)	187	168
有形固定資産合計	19,477	21,850
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	2,952	3,731
その他	47	67
無形固定資産合計	2,999	3,798
投資その他の資産		
投資有価証券	52	55
繰延税金資産	1,478	1,820
その他	150	311
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,679	2,185
固定資産合計	24,156	27,833
資産合計	123,864	142,960

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,343	33,975
未払金	2,942	2,690
短期借入金	13,400	—
1年内返済予定の長期借入金	4,374	4,559
未払法人税等	1,125	7,888
前受金	636	1,728
資産除去債務	—	48
賞与引当金	494	510
役員賞与引当金	111	220
設備関係未払金	256	206
リース債務	123	105
デリバティブ債務	124	—
その他	619	1,573
流動負債合計	46,552	53,507
固定負債		
長期借入金	10,826	9,237
退職給付に係る負債	980	918
資産除去債務	42	23
長期末払金	401	401
リース債務	467	362
その他	13	10
固定負債合計	12,731	10,954
負債合計	59,284	64,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,662	10,662
資本剰余金	12,348	12,379
利益剰余金	42,654	56,328
自己株式	△1,287	△1,250
株主資本合計	64,377	78,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	4
為替換算調整勘定	81	125
退職給付に係る調整累計額	△18	101
その他の包括利益累計額合計	64	231
新株予約権	77	77
非支配株主持分	61	69
純資産合計	64,580	78,498
負債純資産合計	123,864	142,960

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	57,379	100,139
売上原価	43,191	69,866
売上総利益	14,188	30,272
販売費及び一般管理費	4,650	5,477
営業利益	9,538	24,794
営業外収益		
受取家賃	21	24
為替差益	2,193	—
デリバティブ評価益	—	1,439
助成金収入	760	545
その他	33	60
営業外収益合計	3,009	2,069
営業外費用		
支払利息	1,245	937
為替差損	—	1,204
デリバティブ評価損	1,719	—
その他	193	58
営業外費用合計	3,158	2,200
経常利益	9,389	24,664
特別損失		
減損損失	58	205
関係会社株式評価損	116	—
特別損失合計	175	205
税金等調整前当期純利益	9,214	24,458
法人税、住民税及び事業税	2,574	8,810
法人税等調整額	251	△394
法人税等合計	2,825	8,416
当期純利益	6,388	16,042
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△80	8
親会社株主に帰属する当期純利益	6,468	16,034

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	6,388	16,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	2
為替換算調整勘定	△38	44
退職給付に係る調整額	△4	119
その他の包括利益合計	△44	167
包括利益	6,343	16,209
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,423	16,201
非支配株主に係る包括利益	△80	8

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,662	12,313	38,526	△1,323	60,178
当期変動額					
剰余金の配当			△2,340		△2,340
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,468		6,468
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		38		26	65
新株予約権の行使		△2		9	6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	35	4,127	35	4,198
当期末残高	10,662	12,348	42,654	△1,287	64,377

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	2	119	△13	108	83	141	60,512
当期変動額							
剰余金の配当							△2,340
親会社株主に帰属する 当期純利益							6,468
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							65
新株予約権の行使							6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△1	△38	△4	△44	△6	△80	△131
当期変動額合計	△1	△38	△4	△44	△6	△80	4,067
当期末残高	1	81	△18	64	77	61	64,580

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,662	12,348	42,654	△1,287	64,377
当期変動額					
剰余金の配当			△2,359		△2,359
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,034		16,034
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		31		36	68
新株予約権の行使					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	31	13,674	36	13,742
当期末残高	10,662	12,379	56,328	△1,250	78,120

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	1	81	△18	64	77	61	64,580
当期変動額							
剰余金の配当							△2,359
親会社株主に帰属する 当期純利益							16,034
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							68
新株予約権の行使							—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	2	44	119	167	—	8	175
当期変動額合計	2	44	119	167	—	8	13,918
当期末残高	4	125	101	231	77	69	78,498

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,214	24,458
減価償却費	1,289	1,277
減損損失	58	205
関係会社株式評価損	116	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
支払利息	1,245	937
為替差損益 (△は益)	△2	8
デリバティブ評価損益 (△は益)	1,719	△1,439
助成金収入	△760	△545
売上債権の増減額 (△は増加)	2,655	△4,043
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,179	△9,536
仕入債務の増減額 (△は減少)	550	11,633
前受金の増減額 (△は減少)	577	1,092
未収消費税等の増減額 (△は増加)	42	△4,714
未払金の増減額 (△は減少)	△568	△245
棚卸資産から固定資産への振替	△300	△1,384
固定資産から棚卸資産への振替	403	468
その他	251	319
小計	4,314	18,493
利息及び配当金の受取額	9	13
利息の支払額	△1,109	△1,003
助成金の受取額	1,122	545
法人税等の支払額	△3,415	△2,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	921	15,763
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△1,005	△776
有形固定資産の取得による支出	△3,909	△3,010
定期預金の預入による支出	△2	△2
定期預金の払戻による収入	2	2
その他	△20	△162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,935	△3,948
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700	△13,400
長期借入れによる収入	11,000	3,300
長期借入金の返済による支出	△4,391	△4,704
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,351	△2,357
リース債務の返済による支出	△171	△129
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,785	△17,290
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	739	△5,444
現金及び現金同等物の期首残高	12,298	13,044
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	—
現金及び現金同等物の期末残高	13,044	7,600

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(棚卸資産と固定資産間の振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直し、保有目的の変更により、棚卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当連結会計年度において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部を棚卸資産に、また棚卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が323百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が446百万円増加し、「商品及び製品」が151百万円減少しております。また、「仕掛品」が439百万円減少し、「建設仮勘定」が468百万円増加しております。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
	増減額(百万円)	増減額(百万円)
商品及び製品	185	△151
原材料及び貯蔵品	△95	△323
仕掛品	13	△439
機械装置及び運搬具	△228	446
建設仮勘定	124	468

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、工業用貴金属製品の製造販売を中心に事業展開しております。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子」、「薄膜」、「サーマル」、「ファインケミカル・リサイクル」及び「サプライチェーン支援」の五つを報告セグメントとしております。

「電子」は電子製品の製造過程に用いられる電子部品の製造販売を、「薄膜」は薄膜形成に使用される貴金属ターゲットの製造販売を、「サーマル」は主に半導体製造装置に用いられる温度センサーの製造販売を、「ファインケミカル・リサイクル」は貴金属化合物の製造販売及び貴金属の回収・精製等を、「サプライチェーン支援」は当社製品の受注に関係しない主要な貴金属原材料の販売をそれぞれ行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

なお、当社グループは資産情報を業績管理には使用していないため資産を事業セグメントに配分していません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル ・リサイク ル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	3,283	2,633	2,757	12,238	368	21,280	791	22,072
アジア(日本以外)	35	5,042	1,887	581	6,299	13,847	540	14,387
欧州	12	773	32	10,087	935	11,842	—	11,842
北米	2,573	2,821	184	3,420	49	9,048	30	9,078
顧客との契約から 生じる収益	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
外部顧客への売上高	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
セグメント利益	1,729	4,305	1,548	6,458	40	14,083	105	14,188

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に仕入製品等の販売であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル ・リサイクル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	3,656	4,022	3,500	13,080	2,507	26,767	731	27,498
アジア(日本以外)	199	8,332	2,968	479	12,945	24,925	14,220	39,146
欧州	274	1,868	60	11,204	3,214	16,622	2,770	19,393
北米	6,676	3,811	159	2,936	376	13,960	140	14,101
顧客との契約から 生じる収益	10,807	18,034	6,688	27,701	19,044	82,276	17,863	100,139
外部顧客への売上高	10,807	18,034	6,688	27,701	19,044	82,276	17,863	100,139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	10,807	18,034	6,688	27,701	19,044	82,276	17,863	100,139
セグメント利益	3,361	9,494	2,326	9,161	2,331	26,675	3,597	30,272

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない仕入商品および製品等の販売であります。当連結会計年度において、サプライチェーン支援用の商品在庫を超える強い引き合いに対応するため、イリジウム・ルテニウムについて、原材料在庫からの貴金属販売を実施しました。その結果、原材料在庫からの貴金属販売における売上高は16,558百万円、売上総利益は3,270百万円となり、それぞれが「その他」のセグメントに含まれております。

(注2) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	合計
外部顧客への 売上高	22,072	14,387	9,078	11,842	57,379

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 アジア地域（日本以外）への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める中国の売上高8,235百万円が含まれております。

3 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるアメリカの売上高8,920百万円が含まれております。

4 欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高9,388百万円が含まれております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	8,780	ファインケミカル・リサイクル
De Nora Deutschland GmbH	9,159	ファインケミカル・リサイクル

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	合計
外部顧客への 売上高	27,498	39,146	14,101	19,393	100,139

- (注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2 アジア地域(日本以外)への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める中国(香港を含む)の売上高27,107百万円が含まれております。
 3 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるアメリカの売上高13,179百万円が含まれております。
 4 欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高11,229百万円が含まれております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	10,384	ファインケミカル・リサイクル

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	2,622.14円	3,185.12円
1株当たり当期純利益金額	263.29円	652.00円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	262.42円	649.87円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	64,580	78,498
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	138	146
(うち新株予約権(百万円))	(77)	(77)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	64,441	78,351
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	24,576	24,599

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	6,468	16,034
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	6,468	16,034
期中平均株式数(千株)	24,568	24,592
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	80	80
(うち新株予約権(千株))	(80)	(80)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,586	6,949
受取手形	143	127
売掛金	3,450	7,600
商品及び製品	4,146	9,791
仕掛品	5,599	7,558
原材料及び貯蔵品	72,648	74,580
前払費用	136	131
未収消費税等	497	5,212
デリバティブ債権	—	1,314
その他	62	1,313
貸倒引当金	△0	△10
流動資産合計	99,270	114,569
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,205	4,063
構築物	257	253
機械及び装置	9,448	9,781
車両運搬具	4	2
工具、器具及び備品	174	156
土地	3,009	3,009
リース資産	496	272
建設仮勘定	1,860	4,292
有形固定資産合計	19,457	21,832
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	2,952	3,731
特許権	0	0
ソフトウェア	43	63
電話加入権	2	2
施設利用権	0	0
商標権	0	0
無形固定資産合計	2,999	3,798
投資その他の資産		
投資有価証券	51	54
関係会社株式	59	254
保険積立金	83	88
繰延税金資産	1,456	1,846
その他	53	52
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,701	2,295
固定資産合計	24,158	27,925
資産合計	123,429	142,495

(単位:百万円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,343	33,975
短期借入金	13,400	—
1年内返済予定の長期借入金	4,374	4,559
リース債務	123	105
未払金	2,977	2,755
未払法人税等	1,123	7,887
資産除去債務	—	48
賞与引当金	492	507
役員賞与引当金	111	220
設備関係未払金	256	206
前受金	636	1,728
その他	736	1,561
流動負債合計	46,576	53,556
固定負債		
長期借入金	10,826	9,237
リース債務	467	362
長期末払金	401	401
退職給付引当金	953	1,065
資産除去債務	42	23
その他	4	4
固定負債合計	12,695	11,094
負債合計	59,272	64,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,662	10,662
資本剰余金		
資本準備金	10,631	10,631
その他資本剰余金	1,716	1,747
資本剰余金合計	12,348	12,379
利益剰余金		
利益準備金	9	9
その他利益剰余金		
別途積立金	80	80
繰越利益剰余金	42,265	55,882
利益剰余金合計	42,355	55,971
自己株式	△1,287	△1,250
株主資本合計	64,078	77,763
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	4
評価・換算差額等合計	1	4
新株予約権	77	77
純資産合計	64,157	77,845
負債純資産合計	123,429	142,495

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
製品売上高	49,590	64,455
商品売上高	7,757	35,666
売上高合計	57,347	100,121
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	1,588	2,750
当期製品製造原価	36,438	54,083
合計	38,027	56,833
他勘定振替高	△185	13,440
製品期末棚卸高	2,750	3,587
製品売上原価	35,461	39,805
商品売上原価		
商品期首棚卸高	2,309	1,395
当期商品仕入高	6,790	21,573
他勘定振替高	—	13,288
合計	9,099	36,257
商品期末棚卸高	1,395	6,203
商品売上原価	7,703	30,053
売上原価合計	43,165	69,859
売上総利益	14,181	30,262
販売費及び一般管理費	4,721	5,648
営業利益	9,459	24,613
営業外収益		
受取利息	9	12
デリバティブ評価益	—	1,439
受取配当金	71	76
受取家賃	21	24
為替差益	2,189	—
助成金収入	760	545
その他	33	58
営業外収益合計	3,086	2,157
営業外費用		
支払利息	1,245	937
為替差損	—	1,198
デリバティブ評価損	1,719	—
その他	193	68
営業外費用合計	3,159	2,205
経常利益	9,387	24,566
特別損失		
減損損失	—	205
関係会社株式評価損	300	—
特別損失合計	300	205
税引前当期純利益	9,087	24,360
法人税、住民税及び事業税	2,551	8,774
法人税等調整額	255	△390
法人税等合計	2,807	8,384
当期純利益	6,279	15,976

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
						別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	10,662	10,631	1,681	12,313	9	80	38,326	38,415
当期変動額								
剰余金の配当							△2,340	△2,340
当期純利益							6,279	6,279
自己株式の取得								
自己株式の処分			38	38				
新株予約権の行使			△2	△2				
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	35	35	－	－	3,939	3,939
当期末残高	10,662	10,631	1,716	12,348	9	80	42,265	42,355

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,323	60,068	2	2	83	60,154
当期変動額						
剰余金の配当		△2,340				△2,340
当期純利益		6,279				6,279
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	26	65				65
新株予約権の行使	9	6				6
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			△1	△1	△6	△7
当期変動額合計	35	4,010	△1	△1	△6	4,003
当期末残高	△1,287	64,078	1	1	77	64,157

当事業年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
						別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	10,662	10,631	1,716	12,348	9	80	42,265	42,355
当期変動額								
剰余金の配当							△2,359	△2,359
当期純利益							15,976	15,976
自己株式の取得								
自己株式の処分			31	31				
新株予約権の行使								
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	31	31	－	－	13,616	13,616
当期末残高	10,662	10,631	1,747	12,379	9	80	55,882	55,971

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,287	64,078	1	1	77	64,157
当期変動額						
剰余金の配当		△2,359				△2,359
当期純利益		15,976				15,976
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	36	68				68
新株予約権の行使		－				－
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			2	2	－	2
当期変動額合計	36	13,685	2	2	－	13,687
当期末残高	△1,250	77,763	4	4	77	77,845

5. その他

該当事項はありません。